

## 【樹木・草花の部屋】

### ハイビスカス（アオイ科フヨウ属 Hibiscus）

**ハイビスカス**とは、アオイ科フヨウ（ハイビスカス）属の低木の総称です。学名はヒビスカスですが、普通はハイビスカスといいます。このハイビスカスというのとはもともとが雑種植物なので、花の色・形状ともにさまざまな変化に富んでいます。ハイビスカスは、寒さに弱だけでなく、南国の花のイメージですが、暑さにも弱いのです。



← **写真-1** ハイビスカスの花

撮影日：2012年8月5日

撮影場所：滋賀県大津市T邸にて

撮影者：Tさん

#### <撮影者のコメント>

毎年、植えている私の好きな花です。ハイビスカス。  
主な世話は、水やりは朝、晩しっかりやること。肥料もしっかりやると、よく花が咲きます。

#### <ちょっと一言>

**ハイビスカスの原種**：数知れないほどの種類がある園芸種のもとになった原種です。

・ブッソウゲ 8000以上の園芸種や雑種があつて、それぞれ色や形が異なります。

はっきりとした原産地は不明で日本に伝わった時期も不明です。

・フウリンブッソウゲ 色や形がサンゴに似ていることから、別名をコーラルハイビスカスとも言います。また、風に揺られる様子がランプに似ていることから英国名では「ジャパニーズ・ランタン」と呼ばれています。ブッソウゲは一日花ですが、フウリンブッソウゲは数日間咲き続けます。

・ヒビスクス・アーノリアヌス ハワイ・オアフ島原産のホワイトハイビスカスです。ハイビスカスの交配親の一つとして知られています。

・ヒビスクス・コキオ ハワイ島原産です。特にカウアイ島やオアフ島、マウイ島などでよく見かけます。コキオはハワイ語で「ハイビスカスの原種」を意味します。

**ハマボウ**（野生ハイビスカス）暖地の波がかぶるような水際に自生する。花期は7～8月で、黄花の一日花です。